

## 平成29年度 事業計画案

平成29年度は「カレッジ オブ 南郷」がスタートして2年目を迎え、本年も新たなコースを設ける等創意工夫し、生きがいづくり事業の展開を図ります。さらに、各部会・各委員会も地域の要望等にマッチする事業を行う所存です。平成29年度は、就業規程類の全面改正の初年度にあたり、事務局職員のより働きやすい環境の確保を目指します。部会、委員会の活性化、予算

広げよう  
ふれあいの輪  
深めよう  
地域の絆

(29年度スローガン)

の公正な執行、施設設備の整備、事務局機能の充実等に引き続き、取り組んで参ります。また一方南郷地区コミュニティ運営協議会に大きな力を発揮していただいている各区選出の区長さんを取りまく環境が厳しい状況の中で区長の要職をこなされている現実も少し考慮しつつ事業等に取り組んで参ります。

このような情勢を踏まえ、平成29年度は次のような重点目標を設定し進めます。

### <重点目標>

- 1 情勢の変化に対応する、新しい事業への挑戦
  - 1)社会の変化に対応した防犯講習会の開催
  - 2)公民館事業として文化事業(囲碁教室)の継続、地域の歴史の掘り起し事業(神社、仏閣マップ作成)、前年に引き続き地域の歴史の掘り起し事業の実施
  - 3)ロコモ予防運動にかかる南の郷クラブとの協働推進による介護予防の更なる充実
  - 4)昨年スタートした「カレッジ オブ 南郷」の新たな事業展開
  - 5)人権学習講座のコミュニティ全体での取り組み
  - 6)世界遺産登録推進 関連事業の取り組み(地域活性化)
- 2 協議会組織の活性化
  - 1)役員会の充実(事前資料配布・会議の運営の改善)
  - 2)部会・委員会の規程の趣旨に基づく事業の計画や展開
  - 3)部会・委員会の活性化、自主運営の推進
  - 4)行事等への出務分担による部会員、委員の過重負担の解消
  - 5)情報共有による、役員、部会員、委員の一体感の醸成
- 3 予算の公正な執行、公費負担のルール化
  - 1)旅費規則の適正運用
  - 2)予算運用方針に基づく適正運用、部会間の運用格差の是正
- 4 事務局の事務縮減の検討と事務局機能の充実
  - 1)就業規程全面的改正に伴う適性運用
  - 2)職員の部会担当制導入による全業務の把握と計画立案への反映
  - 3)行事に出務する事務局職員の人数削減や分担制導入による事務量の縮減及び事業の繁忙期に対する臨時職員(パート)の導入
- 5 施設整備等の整備
  - 1)南郷小学校旧プール跡地及び原町公民館跡地の活用策の検討
  - 2)第1駐車場西面(県道側)の地盤沈下の調査とその対策の実行
  - 3)第2駐車場より南郷会館入口までの側溝の整備